

高温条件下でも、リンゴ「べにこはく」の 収穫適期は11月中旬以降である

福島県農業総合センター 果樹研究所 栽培科

1 部門名

果樹－リンゴ－品種

2 担当者名

瓜生武司、穴澤拓哉、吉田小夏、佐久間宣昭

3 要旨

本県育成リンゴ品種「べにこはく」は、平年の収穫期が11月下旬から12月上旬の晩生品種である。高温で経過した2023年及び2024年でも、糖酸比が高くなり、十分な着色と蜜入りが確保される収穫適期は11月中旬以降と判断された。

- (1) 2019年から2021年までの果実品質は、平均で糖度14.2° Brix、リンゴ酸0.52 g/100ml、糖酸比28、蜜入り指数4.6であった。
- (2) 「べにこはく」の収穫の目安は、食味を総合的に判断し、糖酸比28、蜜入り指数4以上を目安とするが、高温で経過した2023年及び2024年についても、収穫適期は11月中旬以降と判断された(図1)。
- (3) 2023年及び2024年産の果実は、11月中旬以降も成熟は進み、食味の良い果実が得られた。

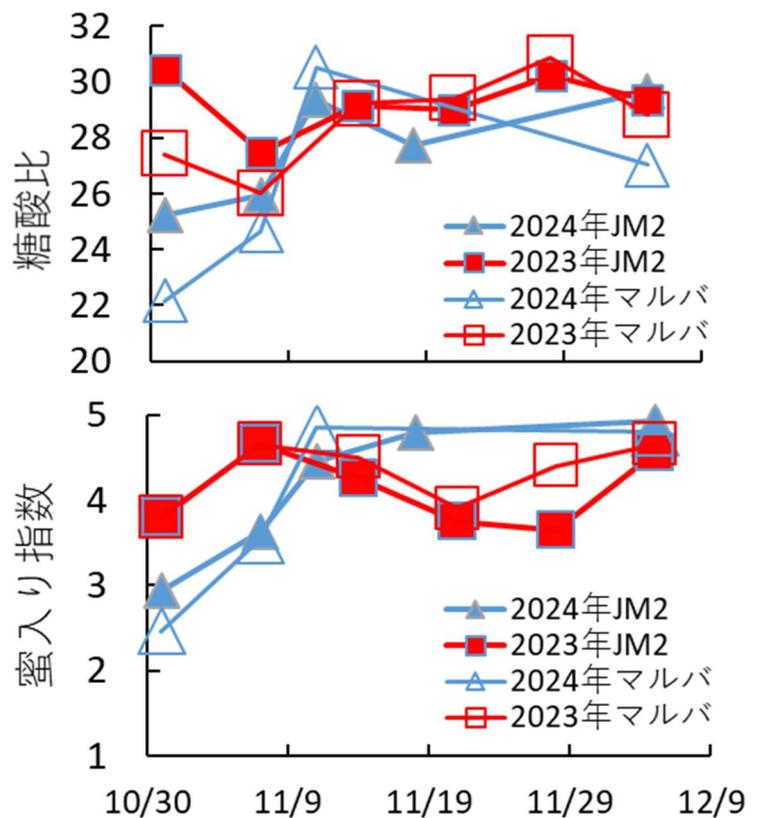


図1 「べにこはく」の糖酸比及び蜜入り指数

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3～7年度
- (2) 研究課題名 個性豊かな県オリジナル果樹品種の育成〔福島県産農産物競争力強化事業(研究)〕、新品種・新技術等開発促進事業〔JAグループ福島からの寄附金〕

5 主な参考文献・資料 なし